



— 劇場が、街と世界をつなぐ —

劇団「青年団」の新たな本拠地。円山川の美しい景色を臨む小さな劇場から、色々な話題をお届けします。

何を隠そう2025年度は、江原河畔劇場の開館5周年という節目の年でしたが、コロナ禍と共に劇場の幕開けとなりましたが、地域の皆様に支えられて今年度も様々な活動ができました。ありがとうございました！2026年度もどうぞよろしく願いいたします！年明けからの活動の様子の一部をまとめました。是非ご覧ください。

最近のできごと

シニア『十五少年・少女漂流記』再演！



たじま児童劇団第5期シニアクラス22名は、オリザさんの指導のもと、冬休みから連日猛稽古に励みました。セリフや役に悩みながらも、衣装や小道具の提案を自ら行うなど、主体的に舞台を作り上げました。

1月の公演本番では、学業と両立しながら全6公演を見事に完走！地域の方々など客席からたくさんの方のあたたかい拍手をいただきました。欠席者なく全員で千秋楽を迎えられた達成感と共に、これまでの活動をみんなで振り返りながら、今期の活動に幕を下ろしました。

シャベルン博士、大牟田市へ行く

1月下旬、江原河畔劇場のレパートリー作品『ちっちゃい姫とシャベルン博士』が、兵庫県豊岡市を飛び出しなんと！！福岡県大牟田市まで学校訪問公演へ行きました。各校の児童達にも大好評で「楽しかった！」「また来て欲しい！」というお声もいただきました。大牟田市へは、神戸港～福岡 新門司港までフェリー移動。これが何とも楽しい旅公演になりまして、阪九フェリーの「ふねこ」というキャラクターが私たちの旅を盛り上げてくれ、船内ではついつい「ふねこ」グッズを買い漁ってしまうメンバーでした。

3/7 講演会ご来場ありがとうございました

3月7日、平田オリザによる講演会を開催しました。演劇公演と講演を組み合わせた特別企画として実施しました。初めて劇場に足を運ばれた方から開館当初から応援してくださっている方まで多くの皆さまにご来場いただき、会場は満席となりました。

当日は、託児型ワークショップやERSTカフェでのお菓子・コーヒーの販売も行い、子どもから大人まで劇場で一日を楽しんでいただきました。ご来場いただいた皆様、誠にありがとうございました。



今後の催し

2026年3月25日(水) - 29日(日)

えばラボアソシエイトカンパニー
時々『劇場と喫茶店.2』

●第2弾となる今作品も劇場内に喫茶店が現れます！お楽しみに！



えばらかはんげきじょう
江原河畔劇場

ジュニア『発表会』集大成を發揮

今期17名のたじま児童劇団ジュニアクラスは6月の始動以来、これまで数十本ものオリジナル作品を創作してきました。遊びや創作を通じて仲間との絆を深め劇場全体を活かした劇作りや、「大人の俳優を輝かせる演出」など、多様な手法で豊かな創造性と表現力を磨きました。先月2月15日(日)『発表会』本番では、培った経験と個性を存分に發揮し、客席を笑いと感動で包み込みました。互いを認め合い、切磋琢磨しながら成長を遂げたメンバーたちは、江原河畔劇場の大きな誇りです！



『ちっちゃい姫とユレルン博士』in城崎

2月16日に城崎小学校へ、こども参加型防災演劇『ちっちゃい姫とユレルン博士』の訪問公演に行ってきました！全校生徒の100名以上が観劇する中で、城崎のおすすめポイントを尋ねると「おれんち！」と元気に答える児童もおり、他にも地域への愛着が感じられる城崎っ子ならではの反応が見れました。城崎小では、北但大震災の歴史を学ぶ機会も日頃から多く、防災体験のシーンでは、たくさんの児童が手を挙げて積極的に参加してくれました。笑いも起こり、楽しみながら防災について考える時間になりました。

2026年度法人会員・支援会員 募集開始！

開館6周年目を迎える江原河畔劇場は、新たに法人会員制度を創設します。

この制度は、一口5万円で観劇チケット20枚を購入し社員やそのご家族の福利厚生などに充ててもらうシステムです。

江原河畔劇場は、今後も地域の劇場としてより多くの皆様に、たくさんの多様な作品をとどけて参ります。ぜひ、ご支援、ご協力をお願いいたします。

江原河畔劇場 館長 平田オリザ

2026年度法人会員



引き続き、2026年度支援会員も募集開始しています！どうぞよろしくお願致します。



2026年度支援会員

〒669-5311 豊岡市日高町日置 65-10
電話: 0796-42-1155 (受付時間10:00-16:00)
FAX: 0796-42-1156 [公演期間中以外は日曜休館]

江原河畔劇場SNSリンク集

